

愛宕山開発用地の買取に関する申し入れについて

岩国市長が、空母ジョージ・ワシントン艦載機の夜間着陸訓練（NLP）の岩国基地予備施設指定に関する国・米軍等への文書要請を行った際に、併せて、愛宕山開発用地の買取に関する申し入れを行いました。その概要は下記のとおりです。

記

1 日 時 平成 21 年 9 月 28 日（月） 13：40～14：05（防衛省）
15：00～15：15（外務省）

2 場 所 防衛省、外務省

3 要望先 防衛大臣政務官 楠田 大蔵（くすだ だいぞう）
外務副大臣 武正 公一（たけまさ こういち）

4 要望者 岩国市長 福田 良彦

5 市長のコメント（愛宕山開発関係のみ）

防衛大臣政務官及び外務副大臣には、岩国市の基地対策の基本姿勢を説明するとともに、基地を抱える岩国市の現状や課題、具体的には安心・安全対策の確保、地域振興策の実施、民間空港再開及び愛宕山開発用地の買取り等についての必要性をしっかりと伝えた。